



No. 132 2021.10.26

明石市コミュニティ・スクールだより  
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

## コミコミスクス

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課



コミスク TwitterQR

### “「ありがとうと言う存在からありがとうと言われる存在へ」” 松が丘プロジェクトが実施されました

「コミコミスクス 129号」でもご紹介させていただいた松が丘サミットで練られたプランを実際に試してみる第1回松が丘プロジェクトが10月20日（水）の6校時に実施されました。昨年まではどちらかという地域貢献的なプロジェクトが多かったのが、コロナ禍で人と人との交流がままならないということを経験する中で、今年の6年生は「人とのつながりを実感できる」プロジェクトが必要だと考えたのではないかと思います。当日は40名近くの方が子どもたちのプロジェクトに参加され、子どもたちと言葉を交わしながら子どもたちが考えたプログラムを楽しまれたようです。これまで、助けていただくことばかりでしたが、子どもたちが地域の方に楽しんでもらおうと考え、サミットで意見をもらい、修正したプログラムを試してみるいい場となったようです。



#### ガーデニングプロジェクト A・B

花壇と一緒に花の苗を植えました。  
ガーデニングについても教えてもらいました。



#### 折り紙プロジェクト

マンツーマンで折り方を説明しながら、一緒に楽しみました。



#### 運動の会プロジェクト

ストレッチ体操の後、校区を一緒にウォーキングしました。



#### ボッチャプロジェクト

パラリンピックで知ったスポーツ。幅広く楽しみました。



#### ミニゲームプロジェクト

トランプ・ジェスチャーゲーム。神経衰弱は子どもが得意？

		
<b>コラージュプロジェクト</b>	<b>ゴミ拾い大会プロジェクト</b>	<b>将棋・百人一首プロジェクト</b>
自己紹介カードをつくりました。センスある作品ばかり！	校区を2チームでまわり、ゴミを拾い、分別までしました。	将棋の真剣勝負です。地域の方はとても強かったです。

子どもたちが考えたプロジェクトで、地域の方とおしゃべりをしながら楽しむことができたようです。今回のプロジェクトで見えてきた課題を次のプロジェクトまでどのように修正していくかが楽しみです。魅力ある進化し続けるプロジェクトになるよう、地域の方の期待も高まっているのではと思います。

活動後、校長先生が地域の方と立ち話をする中でこんな感想が寄せられたそうです。

1年生の時に世話していた子が、6年生になってわたしたちのお世話をしてきている。なんか、感動したわ。帰宅してから、当時の松っ子教室のDVDを探して観ていたら、お世話してくれた子の1年生の時の姿を観て、また泣いてしまった。

松が丘小では1年生から6年生まで活動を考えるにあたり「ありがとうと言う存在から、ありがとうと言われる存在へ」という合言葉をベースに活動をデザインされています。愛されるステージとしてスタートした1年生が、6年生になるとこのようにありがとうと言われる存在に成長するんだとカリキュラムデザインの大切さを感じます。また、6年生になっても地域の方からまだまだいっぱい愛を頂いているんだなと感じます。松が丘の先生方も地域と連携することで、子どもたちが地域の中でいっぱい愛を頂いているということを実感されているのではと思います。このように子どもたちが、多様な人との出会いや経験を通じて学びを深めていくのがコミュニティ・スクールなのだと考えます。

**“2021 地方創生フォーラム in 山口” コミュニティ・スクールを核とした地方創生**

**“2021 地方創生フォーラム in 山口” 募集中！！**

「コミュニティ・スクールを核とした地方創生」と題し、2021 地方創生フォーラム in 山口が開催されます。

学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちの学びや育ちを支援するコミュニティ・スクールの先進県である、山口県における事例や講演等を通じて、「学校を核とした地域づくり」について考えるいい機会になるのではと思っています。

○2021年11月1日（月）13：00～16：15

○YouTube Live 配信 定員無制限 視聴無料

○事前申し込みが必要です



<https://www.jcrd.jp/seminar/forum/>

(文責：北本)